

明星同窓会会報

〈第33号〉

2025年7月



もつれた世界をほどく目

藤本 美穂
(共2星会)

目次

『つなぐ』実践記(一).....	2
同窓会会長 岩崎良子	
同窓会100周年記念.....	3
同窓会設立100周年記念ロゴ公募	
明星同窓会同窓会親睦ゴルフ大会開催のご案内	
会報ウェブ化に向けて	
同窓会評議委員会報告.....	4
同窓会副会長 清水敦子	
同窓生、戦後80年を語る.....	5
男子部18星会 平山 道雄	
男子部22星会 篠田隆一郎	
男子部22星会 安間 房仁	
女子部2星会 諏訪佐智子	
『再会』飯島崇史先生.....	9
昴一星の集まり.....	11
二十歳の会・女22星会1組	
小27星会梅組・小12星会竹組	
女16星会3組・男55星会3組・小23星会竹組	
支部会だより.....	14
剣道八段昇段のご報告	
男子部54星会 黒田英寿	
明星学苑 陸上部創部80周年記念式典開催	
陸友会会長 清水宝文	
明星大学の同窓会から最近の話題・	
表紙作品について.....	15
38星会 原田久志	
☆共学2星会 藤本美穂	
新校長挨拶・小学校情報.....	16
中・高等学校校長 井上一紀先生	
小学校校長・幼稚園園長 細水保宏先生	
令和6年度決算報告・令和7年度収支予算	
同窓会記録(会員数・訃報など)・編集後記	
同窓会助成会費に.....	18
ご協力頂いた方々のご芳名.....	19
募金等ご協力をお願い・入試概要.....	20

「つなぐ」実践記(一)

明星同窓会会長 岩崎 良子

「つなぐを旨として」同窓会長を務めることを心に決め、一年が過ぎた。その間の同窓会のできごと、また今後の展望について記そうと思う。

陸上部80周年記念

創部80周年を迎えた陸上部の記念式典が昨年11月17日、ホテルエミシア東京立川で開催された。同窓会支部会「陸友会」会員、顧問の先生、さまざまな年代の先輩後輩が力を合わせて実現となったお祝いの会では陸友会清水宝文会長のご挨拶をはじめ、陸上部の歴史を綴る映像・画像などが披露され、会場に集まった皆が心をひとつに80周年を祝った(詳細は支部会ページに)。

この一年の間に同窓会では世代交代が思いのほか速く進み、四十代・五十代・六十代の役員が中心となって同窓会事業を実施できるようになったが、その核心となるものを陸友会の式典に参加して肌身感じた。あらゆる世代の先輩後輩がそれぞれの世代に応じた力を発揮し合いながらひとつの事を成し遂げる力は正に心のつながりだった。そうした意味でお手本を示していただいたような感慨にひたつたひとときであった。

なお、若い世代の陸友会会員編集の記念誌・アルバムが寄贈され、同窓会会議室書棚に展示されている。ありがとうございました。



右より

谷津和久事務局

三村真幸監督

清水宝文陸友会
会長

今池俊彦PTA
会長

高城秀一OB

岩崎

写真右 陸上部80周年式典にて

写真左 明星大学同窓会の方々と(大は明星大学同窓会)

前列右より

宮地事務局・大

武居副会長

清水副会長

古田副会長・大

後列右より

中野副会長

名取副会長・大

岩崎

石森会長・大

中島副会長・大

植田副会長・大

明星大学同窓会との懇談会

この数年、明星大学同窓会と明星同窓会はそれぞれの会報に互いの情報を紹介するスペースを設けているが、互いにノウハウを提供し合い、ひとつの活動につなげることを目的として定期的に話し合いを行うこととなった。

第一回は日野キャンパスに当同窓会正副会長が伺い、大学同窓会五十周年の折の事業、昨年より実施されている会報のweb化についてなど、有意義なお話を伺った。次回は府中キャンパスで懇談会を設け、新たなつながりをさらなる展開に生かしたい。

明星祭の新たな試み

明星祭における同窓会展示室は年毎に充実し、昨年は同窓生の活躍紹介、卒業アルバム閲覧が好評であった。残念なことにこの折、ご活躍を紹介した銀座・鈴屋社長 小木曾太郎氏がその後急逝され、大きな衝撃を受けた。あらためて同窓会へのご尽力に御礼を申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたします。

今年の明星祭では、一昨年の創立100周年懇親会で司会をお願いした落語家・三遊亭遊子さん(卒業生)に児玉記念講堂にて落語の上演をお願いした。9月14日(日)昼前後の時間帯で上演時間は一時間弱を予定している。卒業生だけでなく、在校生、保護者の方々などに新たなつながりの中で落語をお楽しみいただきたく企画した。また展示室では手話通訳としてご活躍中の卒業生のデモンストレーションが行われる予定。9月13日(土)・14日(日)、明星祭へのご来場をお待ちしております。

明星同窓会設立100周年記念ロゴ公募

明星同窓会は2029年4月、設立100周年を迎えます。
この節目を記念し、同窓生同士の絆や明星学苑とのつながりを象徴する「100周年記念ロゴマーク」を広く募集いたします。
QRコードの応募フォームより、ぜひご応募ください。皆様の力作を心よりお待ちしております。

応募期間：
2025年4月7日(月)～9月30日(火)

賞金：
特選(採用) 1作品 10万円
佳作 2作品 各3万円

応募資格：
明星学苑在籍者・保護者・卒業生・
明星学苑にご縁のある方
※個人の応募とし、グループでの応募はできません

応募要件
以下のすべてを満たすデザインを提出してください。
①明星同窓会のロゴとして、100周年以降も使えるデザインであること(歴史と未来への広がり、飛躍感をイメージできるもの)。
②一目で“明星同窓会”のロゴだとわかることも必要です。



デザイン提出方法

- 以下のいずれかの方法でご提出ください。
- 電子ファイルの場合
10MB以内のファイルを申込フォームからアップロードしてください。
- 紙の場合
申込フォーム送信後に届く確認メールを印刷し、作品と一緒に同窓会事務局へお送りください。

選考方法

一次審査は同窓会が行い、最終審査は公開で行います。入選作は2026年発行の同窓会報とホームページで発表します。なお、入選作の著作権・画像編集権は同窓会に帰属します。

お問い合わせ

E-mail : meisei.alumni100@gmail.com
明星同窓会設立100周年 記念事業特別委員会



第2回 明星同窓会親睦ゴルフ大会開催のご案内

開催日 2025.11.20 木曜日
場所 八王子カントリークラブ
先着 48名(12組)

ご参加お待ちしております!!

詳細のご案内↓ お申し込みはこちら↓




主催：明星同窓会 活性化委員会
問い合わせ先：活性化委員会 山下耕平
090-1888-3313 メール meisei.alumni.golf@gmail.com

第2回 明星同窓会
親睦ゴルフ大会開催のご案内



重要 会報ウェブ化に向けて

同窓会会報は来年度よりウェブ化される予定です。次の三つの選択肢よりご希望の項目を選び、この会報に同封されるはがきに必要事項をご記入の上、同窓会事務局宛にお送りください。なお、大変恐縮ですが、はがきに貼る切手(85円)につきましては各自ご負担をお願いいたします。

① 印刷された会報送付をご希望の方は、お名前・会員番号をご記入の上、はがきをお送りください。

② メールにて会報発行通知を希望する方は下記のQRコードから同窓会宛メールにお名前・会員番号・メールアドレスをお知らせください。



③ 右の①②に該当しない方(ご自身で発行の時期に同窓会ホームページで閲覧なさる方)は何もなさる必要はございません。
①を選びいただいた方には従来通り、印刷された会報をお送りいたしますが、ご連絡をいただかない方には会報はお送りいたしませんので、ご了承ください。②をご希望の方には発行時期(今のところ八月一日の予定)のご案内のメールをお送りいたします。

今後のますますの少子化により、同窓会収入は先細りが予測されます。その対策として会報ウェブ化が必至の時代を迎えております。同窓会といたしましては苦渋の選択でございます。会員の皆様のご理解を心よりお願い申し上げます。
(会長・岩崎良子)

令和7年度
明星同窓会評議員会報告

副会長 清水 敦子

本年度評議員会は6月14日、ホテルエミシア東京立川にて開催された。

冒頭に会長挨拶が行われ、続いて落合一泰新理事長より本学苑の理事長および中学高等学校長の交代が報告され、少子化対策も含め、新校長のもと中高一貫教育の新たな方向性についての方針が説明された。続いて山本常任理事より、私立学校法の改正に伴う明星学苑理事・評議員の改選についての報告があった。変わりゆく教育環境の中で、学苑と同窓生に向けてのこれからの同窓会の役割も変化していく時代を迎えたことを実感させられた。

本会議においては男子部37星会村崎議長の進行のもと、令和6年度事業報告・会計決算報告・監査報告、令和7年度事業計画・収支予算案、新評議員および新理事の承認など、すべて滞りなく審議・報告が行われた。



落合理事長



黒田英寿会員（男54星会）

井上中学高等学校新校長、細水小学校校長（幼稚園園長）にそれぞれ学校の近況や取り組みについてのお話をお願いし、宴半ばでは、剣道八段昇段をなし遂げた男子部54星会黒田英寿会員の偉業が紹介され、同窓会からのお祝いが授与された。黒田会員からはこれまでの剣道修行、学苑における思い出などが披露された。また近年互いに情報提供などを共有する大学同窓会を代表し、石森会長からもご挨拶をいただいた。



山本常任理事

懇親会では、今年卒寿を迎えた男子部22星会篠田隆一郎会員の乾杯後、和やかな歓談が行われた。



学苑讃歌を唱う



同窓生 戦後80年を語る

男子部18星会 平山 道雄
 男子部22星会 篠田隆一郎
 男子部22星会 安間 房仁
 女子部2星会 諏訪佐智子

——はじめに、ご出席くださった四方の同窓会での実績をご紹介します。平山さんは、本格的な同窓会名簿の作成、発行に尽力されました。篠田さんは創立85周年記念のDVD制作を統括なさり、安間さんは途絶えていた同窓会会報の復刊に携わられ、長きにわたり編集を続けられました。諏訪さんは同窓会会長を務められ、同窓会事業の基盤を確立なさいました。

本日は戦後80年という大きな節目を迎えたこの特別な機会に、皆様の体験された戦争、明星での生活、次世代に伝えたいことを伺ってまいります。よろしくお願いいたします。
戦時中の暮らし

——まず始めに、終戦の頃のお話をお聞かせください。

諏訪 私は父が香港の金山に行っていたので母の実家である小倉にいたんです。小倉には陸軍の造兵廠がありましたでしょ。

——小倉と言えば、原爆投下のターゲットとなつた場所ですね？

諏訪 教練があつて、空襲になるとすごいんですよ、攻撃が。ビュードカーンと爆弾が落

ちると花火みたいに綺麗でね。綺麗！と言つて私のはしゃいでいると怒られたこともありました。まだ子供だったんですね(笑)。

平山 僕は吉祥寺から明星中学に通っていました。夜中に爆撃があつて、朝起きていざ学校に行こうとすると、あたりはあちこちに時限爆弾の跡があり、井の頭のプールもそれで壊れちゃつてね…。

篠田 当時私は朝鮮にいました。祖父が朝鮮で宮中の侍従長のようなものをしていて、その後は京城帝大の総長になったのですが、ね。昭和18年に日本に帰ってきたのですが、帰国した途端に東京で空襲にあつたりもしました。それで母の里の吉祥寺に移り、そつちも危ないということと埼玉に疎開もしました。東京では昭和20年3月10日や5月25日に大空襲があつて、上からも、とにかく火が落ちてくるんだからね…。

——多くの命が失われる中、こうして皆さんがご無事で、今日このようにお話をうかがえること自体がどれほど貴重で幸運なことか…。胸が熱くなります。

平山 あれは明星中学の2年だったかな。学徒動員で東芝の府中工場に行かされていました。工場の中で旋盤に関わる人もいれば電線をハンダ付けしている人もいたりで、僕なんかは興味があつたからおもしろかったですよ。

安間 私はね、スカイツリーがあるでしょ、その下町で生まれたんです。国民学校の2年生までそこにいました。そしてその後、保谷に疎開していました。下町の国民学校時代に

は安田先生というパーマをかけた素敵な音楽の先生に教えていただいたのですが、それが由紀さおりさん・安田祥子さん姉妹のお父様だったんですよ。

——そんなごく普通の生活が奪われてしまう…。それが戦争なのですね。

戦後の混乱

——終戦直後、日本各地には戦争孤児があふれ、両親を失い何の支えもない子供たちは、路上で物乞いをしたりヤミ市で働くなどして必死で生き延びようとしたようです。広島や長崎では、孤児たちが『原爆の石』まで売っていたそうです…。想像を絶する思いです。
諏訪 そうです。そのなごりで、私が高校生の頃に広島に行った時、昭和30年代ですよ、ね、原爆ドームの裏に行くとはつたて小屋があつて、その前で小さな子供が原爆の跡がある石だと言つて100円で売っていたのですよ。



同窓会室での座談会 (2025. 5)
 (左より)：篠田 諏訪 井出 平山 安間 (敬称略)

——皆さんは戦後の混乱の中で、特に印象に残っているできごとがありますか？

平山 終戦の時、僕は東芝の府中工場にいました。事務所にみんなが集められ玉音放送を聞き、その後学校まで戻ってから解散となりました。

安間 戦後は価値観が一変しました。新しい教科書が間に合わないの、いわゆる『墨塗り』をしましたね。

——子供達が、自分で墨で塗り消すのですか？

篠田 そうです。先生の指示に従って。

諏訪 私は終戦時は6歳でしたが、1年生になっても教科書が足りない状況で、見てください、ここに当時父が写本してくれた手書きの教科書をお持ちしました。

——そのような状況だったのですね…。素敵なお父様の思い出ですね…。

諏訪 これだけは捨てられなくて…。

——安間さん・篠田さんのお二人は、戦後の混乱の中で明星中学を受験された理由をお聞かせくださいますか？

篠田 私の祖父は静岡の教育界で兎玉九十先生と親しかったので、九十先生はそれで入ってきたと思っていらいしたと思うけれど、こちらとしては行く学校がなかったから。国民学校から新制中学ができるということでしたが、いつできるかわからない状況で、国民学校の先生から明星という学校がいんじゃないかと勧められ、私の母親が昔風な寺子屋みたいな明星の気風をとても気に入って受験す

ることになりました。

安間 私のほうは、そのような状況でしたが公立に行こうかと思っていたのですがね、同級生のお母様に教育熱心な方がいらして、九十先生が寄稿されていた『主婦の友』を読まれて明星受験を勧められたわけです。だから私は受験番号が遅かったです。忘れもしない278番でした(笑)。

篠田 当時の受験の倍率は4、5倍でしたよね。

平山 私はお二人が入学された昭和22年には旧制中学2年生でしたが、ちょうどその頃から新制高等学校の導入が進められました。私はその後新制高等学校の3年生になって卒業してから大学受験をしました。

篠田 その少し前から封鎖預金なんていうのがあってね、預金も自由に使えなくなりましたが、学費には使うことができました。

安間 それから、新円切替時に十分な準備ができていなかったため、古いお札に証紙を貼って使っていましたね。そういう経済的な変動を体験しました。

新しい学校生活

——戦後、新しい教育制度のもとで印象に残っていること、嬉しかったことをお聞かせください。

篠田 男女平等になったことは大きな変化ですね。言論の自由が認められたことも素晴らしいことです。

諏訪 明治憲法のもとでは男尊女卑でしたからね。今でも完全に男女平等になったとは、

私は思っていないですね(笑)。

——篠田さんがお持ちくださった手作りのアルバムを見ると、戦後の学園生活の自由な雰囲気伝わってきます。

篠田 これは学芸会でおこなわれた劇ですね。安間 『北風くれたテーブル掛け』かな…。

篠田 『北風くれたテーブル掛け』かな…。

篠田 私は宿屋の亭主役を演じたんですよ。

——戦争が終わったら翻訳劇も自由に演じることができたのですね。ここには神父様役の人も写っていますね。何の劇だったのですか？

篠田 何だったのかな？忘れてしまいましたね(笑)。



昭和22年「北風のくれたテーブル掛け」
前列に白川先生 富岡先生 後列右 篠田

—— 現役大学生の後輩から質問を預かっています。「平和への思い」と「次世代に伝えたいこと」についてお話しください。

篠田 私は今、世界が大きな変わり目に差しかかっていると感じています。というのも、最近トランプ大統領が「ディール、ディール」と盛んに口にしていますよね。約100年前、アメリカではルーズベルト元大統領が「ニューディール政策」を行いました。もしかしたら、今また新しいディールの時代に入ろうとしているのではないか：そんな印象を受けます。もちろんこれは私の個人的な感覚で、理論的な裏付けがあるわけではありませんが。それでも、人口減少や食料問題など、現代社会が抱える数々の課題を前にして、時



創作劇「銀時計」加賀谷先生と出演者たち

代が大きく動き出そうとしている予感があるんです。若い世代には、こうした変化の中でも希望を失わずに、柔軟に考え、前向きに答えを見出してほしいと願いますね。

諏訪 私たちは戦後の物のない時代を経験していますから、賞味期限が1日でも過ぎると捨ててしまうという感覚がわかりませんね。

—— そうですね。明星中高ではSDGsのプロジェクトに積極的に取り組んでいるようです。

諏訪 それは素晴らしいことですね。小さな行動の積み重ねが、未来を守ることにつながっていくと思います。今の人たちは、戦争が起るなんて想像もできないくらい平和な時代を生きていますよね。だからこそ、かえって私はとても心配なんです。戦争は、知らないふりをして黙っていれば起きない：そんな甘いものではありません。努力しなければ、平和は簡単に失われてしまう。そのことを、次の世代にも忘れずにいてほしいですね。

安間 命の大切さを、しっかりと心に留めておいてほしいと思います

—— はい。戦後80年もの間、一度も戦争をすることなく、平和を守り続けてこられたというのは、本当に奇跡のようなことで、日本という国の尊さをしみじみと感じます。こうして平和な時代を生きられることに心から感謝しています。私たちミドル世代には、過去の経験語り継ぎ、次の世代へと手渡していく責任がありますね。最後に、これからの時代を担う若い同窓生たちへ、メッセージをお願



昭和24年秋頃の22星会集合写真

前列先生方：白川先生 富岡先生 児玉先生 船越先生 伊藤先生

いします。

平山 努力すること、そして何ごとにも好奇心を持ち続けることを、どうか忘れないでください。広い視野に立ち世界に目を向け、どんな時でも希望を持ち、自らの可能性を信じて歩んでほしいと思います。そして将来は、世界から信頼され、尊敬されるような日本人になってくれることを願っています。

(文責 井出博子)

* 座談会の全内容は8月以降、ホームページに掲載いたします。

平和への思い

世界のどこかで、今も銃声が鳴り響いている。でも私たちの日常は静かすぎて、その音は届くことがない。

戦後80年という大きな節目の年にあたり、本号では『平和』をテーマとし企画を立てた。

岩崎会長のご協力を得て、実際に戦争を体験された同窓生4名の方からお話を伺う機会をいただいた。激動の時代を生き抜かれた皆様の言葉には、深い重みと説得力があり、その一つひとつに、静かに、しかし確かなかたちで未来への力強いメッセージが込められていた。このような貴重な時間に恵まれたことに心より感謝申し上げますとともに、私たち自身がその語りを受け継ぎ、次の世代へとつなげていく責任を改めて感じている。限られた時間の中では語りきれなかった思いや、さらに深く受け止めるべき言葉があったのではないかとこの思いで、今回は当時を共に生きた男子部22星会の皆さまの入学50年記念（1997年発行）および古希記念（2006年発行）に寄せられた文集の中から、いくつかの言葉を抜粋しご紹介させていただきたいと思う。

★★★★★

社会に出て結婚し40半ばを過ぎた頃、戦時中のことや敗戦後の引揚のことをつくづく思い出し、平和の大切さをしみじみと感じるようになった。

芥川也寸志氏の「反核音楽家たち」のコンサートを聴いて刺激され、家内の歌のサークルが中心となり、仲間を集めて「府中けやき

平和コンサート」を結成した。事務局長となり、第一回の「反核チャリティーコンサート」を昭和57年に府中市民会館で開催した。〔中略〕平和を願う気持ちを次の世代に引き継いでいかななくてはならないと思う。

（男子部22星会 村川 元）

明星中学に入學した昭和22年の5月3日に日本国憲法が施行された。その憲法が平和憲法と呼ばれることになった。だが日本国には、その第9条が邪魔だ、改憲すべし、つまり世界平和の敵が出てきたら戦争すべし、というキナ臭い動きがある。その憲法を私の欧米の友人たちは羨ましがっている。その条文「武力行使は、…永久にこれを放棄する」という表明を賛美しているからだ。戦争が、癒すことのできない悲しみの傷痕を胸の底に刻みつけるものと知るからなのである。〔中略〕昭和60年、ドイツ連邦共和国のヴァイツェッカー大統領は、ナチスドイツの犯した、人間の生きる権利を奪い人間社会を破壊する行為、例えばユダヤ人600万人をガス室に送るといふ罪、ソ連やポーランドへの侵攻などなど、その一つひとつの罪を心に刻み謝罪する演説をした。「老人であろうが若者であろうが、私達は過去の罪過を受け継がなければならぬ。過去に眼を閉ざす者は現在にも盲目となる。過去を否定する者は、その過去を繰り返す危険にさらされている。」

（男子部22星会 齊藤和明）

数日前にジャーナリスト松尾文夫さんと夕食を共にしたとき、彼は「戦後50年に同じ敗

戦国ドイツは連合軍との間で『ドレスデンの和解』の儀式を行った。日本は『米国大統領のヒロシマ献花』があつて、初めて日本の『戦後』は終わり、日米は対等となるだろう」と言った。

（男子部22星会 横田寿之）

昭和56年、仕事で沖繩を訪れる機会があり、ひめゆりの塔やいくつかの戦跡を見て、沖繩戦の惨劇にショックを受けた。〔中略〕太平洋戦争の跡として少なくとも原子爆弾被爆の様子は見なければと思った。そして原爆ドームをはじめとする広島市の被爆跡をつぶさに訪れ、体験談も聞いた。長崎の爆心地や浦上天主堂などもゆっくり見ることができた。〔中略〕自分の太平洋戦争をやつと整理することができた。そして21世紀のいまを享受できることの重みを肝に銘じて生きていかなければならないと思った。（男子部22星会 淡路宣男）

★★★★★

「平和を守る」とは一体どういうことなのか。それは政治の場で語られる大きな理想でも、武力によって保たれる静けさでもない。関心領域を広げ、目を瞑ることなく紛争地で暮らす人々に心を寄せる。そして過去に何があったのかを正しく知り、その記憶を絶やすことなく語り継いでいくことに他ならない。戦争の悲しみや、命の重み、日々の何気ない暮らしがどれほど尊いものであるかを、次の世代へと手渡していくこと——。その地道な積み重ねの中にこそ平和を守るといふ意味があるのだと、私は信じている。

（会報編集長 井出博子）

再会 飯島崇史先生

体験教育と総合探究

このたび、同窓生の皆様にも明星高等学校での教育活動をご紹介できることを、大変光栄に思っております。皆様に感謝の手紙を書くような気持ちで、生徒たちの姿と、明星教育の今をお伝えさせていただきます。

明星教育の柱のひとつが、創立者・児玉九十先生が提唱された「体験教育」です。私が明星に勤めることになった30年以上前、先生のご著書を拝読し、アメリカのジョン・デューイの「Learning by Doing」に通じる理念だと強く共感しました。自ら考え、動き、感じ、学ぶ。その実践に携われることに誇りと責任を感じたことを今も思い出します。

話の背景となる現行の指導要領の話を少しだけします。文部科学省が決めている指導要領には「総合探究」という科目が配置されています。明星（中高）でも各学年に1〜2時間ずつ配当されています。生徒たちは自分で問いを見つけ、調べ、大人と接し、社会とつながる機会を得ることが標榜されています。欧米ではProject Based Learning (PBL) と呼ばれ、課外で行われることも多いようですが日本では「総合探究」はカリキュラムの

中で行う正課の授業です。ここまでをお読みの明星の同窓生の方はきっと、これは児玉九十先生が説かれた「体験教育」ではないかと思われ方もいるでしょう。「森羅万象が教材」で「知行合一」そのものだと感じます。また、総合探究の目的である人間力や人としての尊厳を高めることは、「心力歌」との親和性が高いと思います。



ケヤキ並木で行われた明星生主催
フェアトレードフェスの様子 (2025. 3)

昨年度の1年生では「デザインの意味を考える講座」「創業と哲学」「英語の多面的活用」また、卒業生で俳優として活躍する稲村梓さんの協力で「演劇による自己表現」など、多彩な分野のプログラムを実施しました。今年度はICTを活用し、専門家の動画を視聴した後、全国の高校生とオンラインで交流。社会との接点を持つことで、自分の学びが実社会とつながっていることを肌で感じています。その中で一つ大変ユニークで具体的に「グローバル」(グローバル+ローカル)に世界

とつながるワールドワークをつい先日(6月22日)東京競馬場で行いました。フェアトレードをテーマにバナナやコーヒーの流通について調べ、実際にフェアトレード素材でアイスクリームなどを開発し販売しました。この日東京競馬場では「府中市の日」で府中市の名を冠にしたレースが行われる日でした。たまたま東京競馬場との協働を考えていた折に、市内にある東芝やNEC、福祉事業所、姉妹都市の自治体が出展する一大イベントの「府中フェスティバル」というイベントがあることを知りました。2年前から府中のけやき並木で「フェアトレードフェス」というイベントを明星主催で経験しているものの、生徒にとって商品開発や物販という経験はとても大きなものです。また、その先にある明星高校生が主導しての「府中市を東京初のフェアトレードタウン」にし、SDGsを通して平和な世界を実現するという挑戦が本イベントの実践によりさらに図られます。生徒はその設計図を描き、実行すること自体大変な重責を感じていました。

この挑戦を支えてくださったのが、まさに多くの卒業生の方々です。中学野球部出身の浅野茂雄さんは、東小金井で「ヒガコカフェ」を経営され、SDGsにも強い関心を持たれています。商品開発や販売計画の相談にたびたび学校を訪れ、生徒と直接関わってくださいました。洋菓子店「ジェノワーズ」のオーナーも同窓生であり、商品の提供とともに実践的なアドバイスをいただきました。

かつて私が監督1年目に高校野球部のエースであった山口泰さんは、冷凍食品会社を起業され、生徒たちに子ども向けの冷凍フルーツ商品を提供してくださいました。若輩監督だった私の苦い試合の記憶もよみがえりましたが、今なおSNSなどを通じて温かい関係が続いていることが何より嬉しいです。



東京競馬場の催事での中心メンバーと教員 右下 飯島先生(2025. 6)

また、是政の「カフェボンド」のオーナーも明星の卒業生であることが偶然判明し、生徒の提案に共感して商品提供をしてくださるなど、思わぬご縁が新たな実践へとつながっています。こうした同窓生の支えは今回に限られません。数年前、アントレプレナーシップ

(起業家精神) 教育を導入する際には、齋藤祥文さんが中心となつて、八王子の大学セミナーハウスでの合宿プログラムを提供してくださいました。齋藤さんは中学野球部で多摩地区優勝、高校でも活躍された方で、現在は不動産業の経営者として地域で貢献されています。JC(日本青年会議所)での活動経験も豊富で、社会貢献意識が非常に高く、SDGsに早くから興味を持たれ実践をしていました。生徒にとつて理想のロールモデルです。このように、明星の卒業生はさまざまな分野で活躍しながら、生徒の学びを実社会と結びつけてくれています。「先生、元気ですか?」「うちの子が今、明星に通っているんです」といった言葉に触れるたびに、明星ファミリーのつながりを強く感じます。

こうした同窓生との縁やステークホルダーとの関係はとても大切だと私は考えています。同窓生の皆様が社会で培ってきた信頼と実践こそが、生徒にとつての「生き方モデル」で、総合探究の学びです。明星が昨年度まで指定校として取り組んできた東京教育私学研究所の研究でも、探究活動の成果は「明星コンピテンシー(構成員)」に支えられていて、それは同窓生という人材ソースに支えられているのだと結論づけました。

ありがたいことにこれまで私が担当した学年では、探究の満足度が非常に高く、SDGsなどをテーマに総合型選抜で難関私大に合格した生徒も多数います。進路に対する意識

も高まり、「手塩にかける教育」の成果が脈々と続いています。今の学年には、数多くの仕事を一緒にしてきた中村公辰先生や中村賀一先生とともに、次世代の明星を担う若手の先生がたが加わり日々真摯に教育に取り組んでいます。これからも目の前にいる生徒の成長がとても楽しみです。最後になりますが同窓生の皆様の毎日が平和であることをお祈りしてこの原稿の「保存ボタン」を押そうと思います。長々おつきあいいただきありがとうございます。



齋藤さんがデザインしてくれたアントレプレナーシップの合宿講座 (2023. 3)

昴一星の集まり

二十歳の会



2025年1月13日(月)
17時より、明星中学高等学校
カフェテリアにて「20歳の集
い」を開催いたしました。当
日は100名の同窓生と多く
の先生方にご参加いただき、
思い出深い時間を過ごすこ
とができました。久しぶりに再
会した友人たちと近況を語り
合い、学生時代の思い出話に
花が咲く中、恩師の先生方と
も貴重な交流の機会を持つこ
とができました。
軽食を囲みながらの歓談や
写真撮影を通じ、改めて同窓
生との絆を実感し、笑顔あふ
れる集いとなりました。
本イベント開催にあたり、
明星同窓会の皆様には多大な
ご支援をいただき、心より
感謝申し上げます。今後も同
窓生同士のつながりを大切に
し、さらなる交流の場を築い
ていきたいと思えます。ご参
加いただいた皆様、そしてご
支援いただいた学苑関係者の
皆様に改めて御礼申し上げます。
(藤大輔)

第24回 水無月会開催

女22星会1組

2024年6月29日、1978年3月卒業
の級友が5年ぶりに集まりました。担任の原
先生の遅ればせの傘寿のお祝いということも
あり、前回とほぼ同数の20名が参加。先生に
直接お祝いを申し上げることができました。
「久しぶりなので互いの顔がわからないか
も？」との心配も杞憂で、一足飛びに46年の
時間を遡っていました。皆様の近況、修学旅
行、運動会、クラス対抗リレー等々、思い出
に領いたり笑ったり；楽しい時間はあっとい
う間に過ぎ、最後には原先生からお話をいた
だき、再会を約束して散会となりました。
また、残念ながら出席できなかった級友か
らも数多く近況報告をいただき、改めて級友
との絆に胸が熱くなりました。



八王子トゥットリア キャンパーニャにて

龍華先生卒寿の祝い

小学校27星会梅組

春まだ浅き3月16日、ホテルコンチネンタル府中では、恩師・龍華孝爾先生の卒寿を祝う宴が和やかに開かれました。級友19名が顔を揃え、それぞれの道を歩みつつも昔の面影を残す旧友との語らいは何にも代えがたい至福の時間となりました。九十歳を迎えられ、今なお現役でご活躍される龍華先生のかくしやくとしたお姿に、私たちは改めて深い感謝と敬意を覚えました。先生から受ける情熱は、むしろ私たち若輩を奮い立たせるほど力強く、『健康・真面目・努力』を励行し、9年後、先生の白寿のお祝いをすることを約束して閉会となりました。

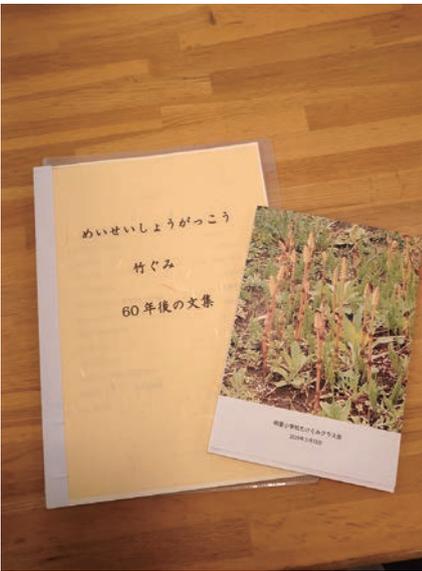
(幹事 津端ゆり 井出博子)



「春のパン祭り」と「60年後の文集」

小学校12星会竹組

クラスのMさんが長年の夢をかなえて開いた「絵本カフェ」を会場に、Y君お手製のおいしいパンを主役に和やかな雰囲気の中のクラス会が開かれた。題して「竹組春のパン祭り」。ピザパン、あんパン、ソーセージロール、パウンドケーキと心づくしのご馳走や、皆が持ち寄ったお菓子やワインが所せましと並んだテーブルを囲み、おしゃべりに花が咲いた。今回のクラス会は約一年をかけて級友に原稿をお願いし制作した「めいせいしようがっこう・竹ぐみ・60年後の文集」をお渡しする機会ともなった。久々の作文に苦勞しながらの力作が揃い、小学校時代には知り得なかったそれぞれの人生に触れることのできる、貴重なまたおもしろい文集ができあがった。ご出席はされませんでした、このクラス会と文集作りのきっかけを与えてくださった恩師の安宅(旧姓・阿部)由美子先生に心より感謝を申し上げます。(白井悦子)



開催日 令和7年3月23日



写真右 絵本カフェにて集合写真



写真右 手作りパンの並ぶテーブルを囲んで
写真上 たけぐみ・60年後の文集とアルバム

古希を迎えた友たち

女16星会3組



二十年ぶりに高校3年3組のクラス会を令和6年9月13日に開催する事が出来ました。これは友人の出版した「ライトワークに乾杯」という本のお陰で友人5名が集まり、久しぶりに昔話に花が咲き、「クラス会を開こう」と話が進み、各々知っている方に知らせ、15名のクラスメートに連絡がつかしました。当日は八王子で10名の参加でした。導祖先生はご欠席でしたが、先生からの心のこもったメッセージも頂戴致しました。卒業アルバムを見たり、近況報告をしたり、昔にタイムスリップしたような心弾む楽しい時間でした。「楽しくワクワクする70代を」を合言葉に、紅葉狩りや旅行のイベントも実行しています。来年春には次のクラス会も計画しています。友の絆に感謝です！

懐かしい顔・顔・顔

男55星会3組

令和6年11月17日

国分寺「天松」

幹事 野口雅生

担任 伊藤高正先生（二年次）

宮下 上先生（二・三年次）



還暦の会

小学校23星会竹組

令和6年6月15日

八王子 SCENE

五十歳の節目の同窓会を機に、その後何度か集まりましたが、コロナ禍もあり、暫く開催できず時が過ぎました。今年の年賀状で龍華先生より「是非同窓会を開催しましょう」との強いメッセージを頂き、今年私たちは還暦でもあり絶好のタイミングと思い、クラスメートに声を掛け、皆で手分けして連絡した結果かなり久しぶりな方にも参加頂けました。龍華先生は九十歳とは思えないお元気で、たくさんお話をさせて頂きました。皆小学校のあの頃のように男子女子問わず会話が盛り上がっていたようです。心配していた二次会も大盛況でした。また次回ですね。



支部会だより

剣道八段昇段のご報告

男子部54星会 黒田 英寿

この度、令和7年5月2日京都市体育館において実施されました全日本剣道連盟剣道八段昇段審査会におきまして47歳から11年目の挑戦で念願の合格がかないました。

これもひとえに明星高等学校剣道部師範であられました故千葉仁先生（元警視庁主席師範）のご指導及び元剣道部顧問の西川敦先生のご支援、剣道部至誠会会員の皆様に頂きました稽古の賜物と感謝申し上げます。

試験当日は受審者数934名、合格者数7名、合格率0.7%と大変厳しい審査ではありましたが、明星学苑で培った「凝念」、「健康・真面目・努力」の精神のもと当日は日々の稽古内容が発揮できました。八段取得者は、



全日本剣道選手権大会や全国警察大会の覇者や上位入賞者が多く、自分の実力はまだまだですが、真の八段となるよう今後も切磋琢磨してまいる所存でございます。

結びになりますが、明星学苑、明星同窓会の益々のご発展を祈念しご報告とさせていただきます。

明星学苑陸上部 創部80周年記念式典開催

陸友会会長 清水 宝文



令和6年11月17日に陸上部創部80周年記念式典を「ホテルエミシア東京立川」で開催しました。

来賓として明星同窓会岩崎良子会長、明星中学校・高等学校水野次郎（当時）校長、PTA今池俊彦会長、陸上部顧問三村真幸先生をお招きし、ご祝辞を頂きました。

保護者、現役生を含め総勢85名と大勢の方の参加を頂き盛大に開催することができました。三村先生には、東京都陸上競技協会より「特別優秀指導者賞」の受賞を記念して陸友

会からお祝の花束贈呈を行いました。また陸上部の80年の歴史を振り返り輝かしい功績を残した諸先輩の記録を紹介し、現役生との楽しい時間を共有できました。

式典に合わせてかねてからの部誌第二号の発行を行いました。

ここ数年関東大会での優勝をはじめインターハイ出場と輝かしい成果を上げていることに陸友会として、さらなる飛躍のために、今後も絶大なる支援をしていきたいと思っております。



明星大学の同窓会から 最近の話題

原田 久志 (男38星会)

今年の明星高等学校卒業生379名中約二割(19・5%)の方々および既卒生も含め97名が明星大学に進学されました(学苑ホームページより)。本会同窓生の中にも明星大学ご卒業または在学中の方々が多くおられることでしょう。

私もその中の一人です。そして大学同窓会会長の石森孝志さん(前八王子市長、人文学部経済学科を1979年に卒業)も45星会です。大学キャンパスは日野と八王子の境界域、すなわち東京の多摩地域にあり、この地域の同窓生はかなり多数と思われます。

例えば、(株)帝国データバンクが2023年10月に行った集計によると明星大学は「多摩地区社長出身大学別ランキング」で全大学中3位となりました(大学ホームページより)。なお、この順位は2020年から2024年もキープしたようです。皆さまのお近くに、気づかなくても、「明星」の同窓生がおられるはず。自治体職員や教員として、また商取引相手や地域にお住まいの方がきつとみつかります。

そのような観点から、2024年3月16日に大学同窓会主催で「多摩地域で活躍する同窓生の集い」が開催され、110名の参加者がありました。ご出席の方々どうしの繋がりができ、仕事関係ばかりでなく色々な意味で

の同窓生の輪が広がりました。

以前には「幼・小・中・高・大オール明星」同窓生の「星和会」の交流会もあったように記憶しておりますが、このような催しが継続すると良いなと思います。

明星大学をご卒業の皆様へご案内です。毎年秋(今年は11月2日)にホームカミングデー(All Stars Day)が、日野キャンパスで開催予定です。まもなくホームページに案内が掲載されますので是非ご参加ください。

また、同時に大学祭(星友祭)が開催されております。明星大学ご卒業の方々ばかりでなく、日野キャンパスにお越しいただきお楽しみいただければ幸いです。



表紙作品について



作者 藤本美穂

【プロフィール】

明星高校を卒業後、多摩美術大学で彫刻を学ぶ。府中市美術館での勤務を経て世田谷の公立小中学校で美術の授業に携わる。

現在はドルトン東京学園で美術教師として、子どもたちの自由な発想と表現を大切にしながら日々指導をおこなっている。

【表紙作品タイトル】

『もつれた世界をほぐす田』

【メッセージ】

平和とは、複雑に絡み合う問題に目を向けること。その目を向け続けること。明るくとも暗いことも、すべて繋がっている世界と、そこに住む生命のことを大切に思い続けること。



百年のレガシーをベースに、 知の深化と人格の涵養を図る取り組みを

明星中学校・高等学校 校長 井上一紀



今年度より明星中学校高等学校の校長に就任いたしました井上一紀と申します。この春までは千葉県

の渋谷幕張中学校・高等学校に在職しておりました。私は大学を卒業して、そのまま民間企業に就職し、営業マンとして靴底を減らしながら、あちらこちら駆けずり回りました。そんな経験を経て二十七八歳で教壇に立ちました。それから四十二年が過ぎ、今日を迎えています。渋谷幕張では学級担任から始まり、教科主任、学年主任、校長補佐などいろいろな立ち位置で仕事をさせていただきました。さらに一九九一年からは、渋谷幕張シンガポール校に開校と同時に赴任、一期生の学年主任を担当し、異国のまだ校舎もないところから三年間、彼らを卒業させるまでの時間は、私の教員生活のなかでも忘れられない珠玉の経験でした。生徒募集でマレーシア、タイ、香港、台湾などを何度も訪問しました。その後の早稲田大学の系属校時代も含めて、合計で十三年、東南アジアを舞台にスリルとサスペンスに溢れた時間を過ごしました。

二〇〇五年に渋谷幕張に戻り、学年主任を拝命しました。この生徒たちがとても優秀で、東大合格数が初めて全国ベスト一〇に入りました。その後は進路部長及び校長補佐を拝命し、二〇二四年まで務めました。

そして、もう一つ私が教員生活の中で取り組んだものに部活動があります。学生時代に勤しんだ、ワンダーフォーゲル部を開校と同時に創部して、シンガポール時代を除く二十一年間、顧問監督を務めました。数年前まで生徒と共にトレイルニングを行い、日本アルプスから、遠くボルネオや台湾の山々にも遠征しました。高体連の登山競技にも取り組み、インターハイや関東大会にも男女のチームで十八度出場しました。これも教員生活の中で忘れられない思い出です。

本校は創立から一〇二年目を迎えました。建学の精神の「世界に貢献する人の養成」と、「実践躬行（主体的な社会変革の実現）」の理念は、現在においても最先端の発想と言えます。現在はこれまでの経験をベースに、「明星中高内に、「明星Institution中等教育部」という新たなコースを開設すべく日々奮闘しております。今後とも皆様のご厚情を賜りたく何卒よろしくお願いを申し上げます。

スカッとさわやかに！を合言葉に、 学びの質を高める

明星小学校校長・明星幼稚園園長 細水 保宏



明星小学校では、「賢さ」と「豊かさ」を兼ね備えた輝きをもった人を育成」を教育目標に、その達成のために教育の特色の柱として次の3つを挙げ、学校づくりに取り組んでいます。

【特色1】自走する学び ↓ 《理数》「授業」協働個性を生かす

【特色2】世界を広げる実践 ↓ 《英語》「国際交流」世界を身近に
《体験》「宿泊学習」自然と仲間、成長と自立

【特色3】人が育む教育環境 ↓ 《つながり》「異校種間交流」、「教師力」

特に、心を整える「凝念」、感動の数で心を育てる「体験教育」の伝統を大切にしながら、「算数で、個育で。」をテーマに教師力を高めながら、新しい伝統を創っています。

昨年の4月から明星幼稚園の園長も兼任しています。教育目標「多様性を認め、未来を切りひらく子の育成」に迫るために、「遊びの中の保育」ではなく「遊びの中の学び」「学びの質」の観点から、幼稚園づくりに取り組んでいます。

【特色1】探究心と人間性を育む場と環境 ↓ 「豊かな自然と広い園庭」「学びの園庭と学びの教室」

【特色2】子ども一人ひとりの成長を最大限に引き出す ↓ 「教師力」

【特色3】学年ごとに体系化したプログラム ↓ 「めばえの時間」
2025年度は、「やってみよう！の種をまく」をテーマに、園バス一

台増加、預かり保育の時間の延長、学びの園庭を充実、めばえの時間のよ一層の充実で、笑顔あふれる幼稚園づくりに取り組んでいます。
また、2026年4月から幼小教育センターを開設することになり、設置のため準備室を小学校内に設けて動き出しています。幼小連携を含めて、新しい姿を是非期待してください。

教職員一同、「チーム明星」として頑張っていきます。
もちろん、合言葉は、「スカッとさわやかに！」

同窓会だより

●明星同窓会正会員数

男子部

実務
普通科
工業科

令和7年5月現在

卒業生数
21,151名
88名
19,667名
1,396名

女子部 13,296名
共学部 6,099名
実務・中学・高校卒業生総数
合計 40,560名

小学校卒業生総数 7,585名
(中高進学者を含む)

これらのうち
令和7年3月卒業生数
共学部中学卒業 14名
(外部高校進学)
共学部高校卒業 379名
小学校卒業 103名

恩師の訃報

ご生前のご指導に感謝し、ご冥福をお祈り申し上げます。

多久 鉄也 先生 令和6年7月21日

会員物故者一覧（令和7年6月末現在）

下記会員の方々のご逝去に謹んで哀悼の意を表します。

氏名	星会	没年月日	告知者
三上 一枝	女子部 4	令和4年4月	親 族
渡辺 辰也	男子部 17	令和5年9月10日	親 族
三上 瞻	男子部 21	令和6年8月4日	配偶者
山岡 章夫	男子部 42	令和6年6月17日	配偶者
原 毅	男子部 16	令和3年11月20日	配偶者
小澤 秀夫	男子部 17	令和5年4月8日	親 族
中島 渉	男子部 23	令和4年7月18日	配偶者
小川 孝純	男子部 25	令和2年12月8日	親 族
沢渡 要	男子部 23	令和6年4月16日	親 族
中村 富保	男子部 22	令和6年4月15日	親 族
武井 弘	男子部 13	令和3年7月9日	親 族
大久保政純	男子部 26	令和6年3月31日	親 族
小坂 明	男子部 35	令和5年3月17日	親 族

氏名	星会	没年月日	告知者
古谷 正夫	男子部 23	令和5年2月8日	親 族
村主 英夫	男子部 25	令和5年12月14日	親 族
根岸 莊三	男子部 20	令和6年7月14日	親 族
熊野真理子 (酒井)	女子部 14	平成19年3月16日	親 族
円道寺政直 (小川)	男子部 12	令和3年11月20日	親 族
森茂 岳雄	男子部 39	令和6年3月10日	親 族
斉藤 広	工業部 5	令和2年11月12日	配偶者
谷合美津江	女子部 19	平成26年5月10日	親 族
金刺 覚	男子部 17	令和7年1月2日	親 族
伊藤 修平	男子部 76	令和6年6月5日	親 族
藤井 滯子	女子部 2	令和5年7月15日	親 族

編・集・後・記

今号では「平和」をテーマに、戦後80年の節目に寄せて実際に戦争を体験された同窓生の言葉をお届けしました。静かな語り口のかなかに、未来への真摯な願いが込められています。「再会」のページでは、飯島先生が総合探究の実践を通して、生徒たちのいまを語ってくださいました。SDGsの視点とともに、次世代の平和への希望がにじみ出ています。100周年を目前に控えた同窓会のつながりが、これからも深く温かく広がっていくことを願いながら、会報ウェブ化など新たな取り組みも進めています。表紙を飾る『もつれた世界をほどく目』の絵とともに、この会報が皆さまの心に静かに届くことを願っております。
(井出博子)

会員の個人情報の変更方法

- ①同窓会ホームページの『会員情報登録・変更入力フォーム』を開き、必要事項をご入力ください。
- ②左記の電話またはEメールにて同窓会にご連絡ください。

■明星同窓会会報／第33号

二〇二五年七月三十一日発行
 発行人／岩崎良子 編集・レイアウト／会報編集委員会
 発行所／明星同窓会
 〒一八三三八五三
 東京都府中市栄町一―一(明星学苑内)
 TEL／FAX：〇四二二三六二一六三三(直通)
 (月～金：午前十時～午後四時)
 E-mail dousokai.fuchu@meisei.ac.jp
 印刷所／信濃印刷株

助成会費令和6年度協力者ご芳名一覧 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

同窓会助成会費が設置され24年が経過致しました。会員の皆様には常日頃ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。皆様からお寄せ頂く助成会費は少子化に伴う同窓会予算減少を支え、生徒奨学金・短期留学生奨学金・クラブ助成金など生徒たちの支援、また他の同窓会活動に使われます。10万円以上の助成会費をお寄せ頂いた方々のご芳名は同窓会室の銘板にも掲示しております。以下のご芳名一覧には毎年一定の金額をご協力頂いている方々も含まれますが、総計が10万円に達した場合には改めてご芳名を会報に掲載致します。今後共お寄せ頂いた助成会費を有効に生かして参ります。会員の皆様の末永いご協力をお願い申し上げます。

明星同窓会長 岩崎 良子

10万円以上の納入	男32	大久保洋吉	女35	高橋 香春	工3	清水 則夫	女9	肥沼 裕子	
星会 納入者名	男34	渋市 俊雄	小23	飯塚 典子	男38	田野 倉修	女32	三好 貞子	
男32	小境新太郎	男35	岡 昭治	男38	関 雄一	男56	倉光 保宏	男25	関口 和明
男55	橋本 哲幸	男37	飯田 信義	男56	林田 政之	男73	金子 俊一	男25	渡邊 直人
男32	前田 忠義	男42	山崎 雅司	女27	飯田 元美	男38	深須 達男	男51	斎藤 充
男45	石森 孝志	男47	和田 政裕	男35	吉田 元一	男41	濱中 俊男	男39	秋山 昌夫
女25	土屋 直美	男48	荘原 健	男44	福井 貞光	共11	村内むつみ	男24	丸本 大
男34	小島 岱山	男52	中村 公彦	女9	木下 祐子	女15	岡野 恭代	男42	中野 浩一
男39	川久保政茂	女7	大久保恵美子	男38	名取 学	男28	渡部 貞良	男49	鈴木 孝尚
女12	岩崎 良子	女12	手塚久仁子	女9	栗原 邦子	男61	池田 雄毅	男19	唐鎌 経雄
		女15	金子 一恵	女28	坂本万里子	男68	見上 竜馬	男42	西田 宗憲
10万円未満の納入者	女16	竹中 政子	共15	名取 瑞喜	女26	高橋 尚子	女21	馬場 洋子	
星会 納入者名	女18	大澤裕貴子	男37	河内進一郎	工3	増島 宗男	男45	島崎 弘美	
男31	徳久日出一	男38	細谷 進	男60	富岡 健二	女12	匿名	男38	田中 信規
小学校2回生一同	男45	樫野 俊雄	男67	島田 孝治	男38	五十嵐広明	女4	吉田 香代	
男38	後藤 泰久	男42	谷津 和久	女21	宮鍋 映子	男72	五十嵐康太	男18	平山 道雄
男37	大神田秀樹	男31	金子 武文	小12	行武 広巳	男32	鈴木 康弘	男47	小作 信二
男53	稲垣 美彦	男35	赤塚 正坦	男37	高橋 隆則	女12	寺田美枝子	共12	本多 隆盛
女41	松田百合子	共13	村内 志誠	男42	眞山 毅	男50	成木 正浩	女25	稲木 由美
男21	宝田 稔	男37	村崎 啓二	女14	木津 博子	女12	山浦 幸子	女31	井出 博子
男35	清水 安紀	男47	安田 裕	男37	三枝 守幸	男36	月見 省五	令和6年度小学校分	
男35	野本 一雄	男50	坂本 吉宏	小8	渡邊明比古	女17	青山 裕子	男26	高橋 均
男38	原田 久志	女10	小林 恵美	男39	山口 晃市				
男41	宮崎 一光	女35	野口 美樹	女子部2星会一同					
男45	新出荘一郎	女39	藤井 康子	男41	土屋 隆男				
男52	加藤 博也	共15	小川 智也	男69	小峰 啓誉				

順不同、敬称は省略させていただきます。
※入金順

同窓会助成会費 ご協力のお願い

— 助成会費は、奨学金などの在校生支援・同窓会活動に使われます。 —

在校生のクラブ助成金・海外留学奨学金の一層の充実及び同窓会の充実を目指すためにもぜひご協力をお願い申し上げます。

同窓会設立100周年募金・助成会費へのご協力をお願い申し上げます。

昨年度ご支援いただいた助成会費は195万円に達し、左グラフのような用途において同窓会事業を支えていただきました。本年度は新たに2029年の同窓会設立100周年に向けての募金を開始いたします。どちらも一口を5千円といたします。同封の振替用紙の該当項目に✓を入れ、払い込みをお願い申し上げます。同窓会設立100周年記念事業といたしましては同窓会史の発行、毎年明星祭における記念イベント、2029年の祝賀式などを計画中です。

令和6年度の
在校生・同窓会活動支援



祝 令和6年度全国大会出場
将棋部、高校スキー部、中学女子テニス部、
高校女子ハンドボール部

（助成会費規定）
○会費は同封の振替用紙にて、または同窓会事務局にて納入をお願い致します。
○一口を5千円と致します。
○個人の助成会費納入金額が総計で10万円を超えた場合は、名札を作成し、同窓会室に掲示致します。
○助成会費の総計、内訳と用途については一般会計に繰り入れ、決算報告書に記載、監査については同窓会会計監事が行う。

令和8年度入学試験概要						
学校(園)名	出願期間(予定)		入試日		合格発表(予定)	
明星幼稚園 インターネット による出願	びよびよクラスセカンド (未就園児教室)入会済み、 一般入試		10月15日(水)～10月30日(木)		11月1日(土) 11月1日(土)web	
明星小学校 インターネット による出願	第一志望入試		9月10日(水)～10月10日(金)		11月1日(土)	
	一般入試①				11月2日(日)～4日(火)	
	一般入試②		9月10日(水)～11月13日(木)		11月15日(土) 11月15日(土)web	
明星中学校 インターネット による出願	一般入試 第1回	特別選抜クラス	4教科・2教科選択	1月10日(土)～1月30日(金)	2月1日(日)午前	2月1日(日)web
	一般入試 第2回		《特待生奨学金 対象入試》2教科	1月10日(土)～1月30日(金)	2月1日(日)午後	2月1日(日)web
	一般入試 第3回		4教科・2教科選択	1月10日(土)～2月1日(日)	2月2日(月)午前	2月2日(月)web
	一般入試 第4回		2教科	1月10日(土)～2月2日(月)	2月3日(火)午前	2月3日(火)web
	一般入試 第5回		2教科	1月10日(土)～2月2日(月)	2月3日(火)午後	2月3日(火)web
	一般入試 第6回		2教科	1月10日(土)～2月3日(火)	2月4日(水)午後	2月4日(水)web
明星高等学校 インターネット による出願	推薦入試	SMGS、MGS、 本科クラス	単願推薦試験	1月15日(木)～1月16日(金)	1月22日(木)	1月23日(金)web
		本科クラス	スポーツ・文化活 動特別推薦試験			
	一般入試 第1回	SMGS、MGS、 本科クラス	併願優遇試験	1月25日(日)～2月3日(火)	2月10日(火)	2月11日(水)web
			オープン試験			
一般入試 第2回	SMGS、 MGSクラス	併願優遇試験	1月25日(日)～2月3日(火)	2月12日(木)	2月13日(金)web	
		オープン試験				1月25日(日)～2月11日(水)

※最新情報は本校Webサイトでご確認ください。